



## 京都大学

設置期間 2012年4月～2020年3月

寄附者 公益社団法人 日本観光振興協会

「今後のツーリズム産業を担う人材育成」



### 教員

特定教授 前川佳一

### 講義

◎ ツーリズム産業論

### 外部講師招聘

講師の例：京都市長、観光庁幹部、旅行会社幹部、航空会社役員、東・西の有名テーマパークの幹部、京都のホテル・旅館総支配人、地域活性推進者、接客コンサルタントなど

### 教員紹介



前川佳一 特定教授

専門分野  
イノベーション、サービス経営、観光

担当科目  
イノベーションマネジメント基礎、サービスモデル活用論、サービス経営論、ツーリズム産業論など  
Message

2008年の春まで、メーカーのデジタル機器開発現場にいましたが、担当していたのは技術だけではなく、むしろビジネスシステム（サービス）創出全般でした。最近では、観光や老舗なども含めたイノベーション全般を研究対象と考えています。こうした領域において何らかの貢献ができれば大変喜ばしいことです。一緒に考えて行きましょう。

### 概要

訪日外国人旅行者数の伸びは予想をはるかに上回り、たとえば東京五輪の2020年の目標であった2000万人は、2015年度にほぼ達成され（1974万人）、2016年度には2400万人を、2017年度には2800万人を、2018年度には3100万人を超えた。今や次代の日本を担う産業として注目を集めている。

一方で、世界的にみるとまだまだ集客の潜在力を活かしていないことや、インフラやマインドの点で受入れ環境が心もとないことなど、課題も山積している。また、日本国民の海外旅行、国内旅行もまだまだ成長の余地がある。

本寄附講義では観光について造詣の深い有識者やツーリズム産業界のトップマネジメントを講師として招聘し、理論面とともに実務面からもツーリズム産業の実態を概観することで、観光による地域活性化やマーケティング/マネジメントの必要性など今後のツーリズム産業のあり方を考察することができる人材育成をねらいとする。

### 到達目標

- 観光経営の基本を学ぶ
- 観光の経済学や経営学を思考できる
- 観光による地域活性化や産業活性化を思考できる
- 進路としての観光業界への関心を啓く